

IRB番号「2022-GB-112」

研究課題名「病理学的リンパ節転移陽性(pN1-2)肺癌における、原発巣のすりガラス陰影の意義」

1. 研究の対象

2010年1月1日から2018年12月31日までに当院で肺癌に対して根治手術(肺葉切除または区域切除と縦隔リンパ節郭清)を行い、手術後リンパ節転移があると診断された方。

2. 研究の目的・方法

肺癌のCTですりガラス陰影のある場合、早期肺癌であれば予後が良いと言われています。しかしながら、すりガラス陰影のある肺癌でリンパ節転移のあるような進行癌でも予後が良いかの報告はありません。そこで、リンパ節転移があった肺癌で、すりガラス陰影がある方とない方で予後を比較します。

3. 研究期間

承認日 ～ 2024年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないよう研究対象者に符号もしくは番号を付与し対応表を作成します。
情報：年齢、性別、喫煙歴、併存疾患、臨床病期など

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 呼吸器外科 医員 玉川 達
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141